

2 年学年だより **凡事徹底**

令和 7 年度 第 11 号 金沢市立野田中学校

令和 7 年 11 月 12 日（水）発行

* 個人情報の保護規定の確認に基づいて掲載します。

ひまわり祭「絆」に皆さんの成長を感じました！

先週の木曜日に金沢歌劇座で行われたひまわり祭「絆」では、各クラスがこれまでの練習の成果を、合唱を通して発揮し、歌劇座に素敵なハーモニーが響き渡りました。最優秀賞や優秀賞など、各クラスによって結果はさまざまでしたが、一生懸命に歌うみなさん一人一人の姿に出会えたことと、昨年に比べての成長の度合いに、大きく心を動かされました。

来年は、みなさんが最高学年として迎える合唱祭になります。校長先生が「3 年生を超えてください」と言われました。それにふさわしい力を、みなさんは備えていると思います。

ただ、漠然と学校生活を送っているだけでは、超えることは難しい「壁」であるとも思っています。3 年生の合唱に少しでも近づき、そしてそれを超えるために、日々の学校生活で具体的に何をしていたらよいか、これから一緒に考えていき、そして行動に移していきましょう。



今の 3 年生はレベルが違って、とても上手な合唱をつくりあげていたから、来年は今の 3 年生を目指し、それを超えることができるように、クラスでまとまりのある歌声をつくりたい。今年のひまわり祭「絆」を通して、クラス全員が同じ目標を持って全員で協力することが大切だと思ったし、最初からそういう意識を持つことが大事だと分かった。

1 組 鷹取 希さん

最初は声も全然出なくて自信がなかったけど、放課後練習で話し合って良い歌にできたので、とても達成感がありました。結果は思い通りにはならなかったけど、成長するまでの過程も大事だと感じました。来年は結果もちろん、練習の中身もこだわっていきたいです。

2 組 綾瀬 央士朗さん

今年のひまわり祭「絆」で、2 年 3 組は優良賞でのぞんだ結果ではなかったけど、今までの行事で一番協力し合えたと思います。一方で、後で合唱の動画を見返してみると、他のパートの音がずれているところがあることに気がついて、そのようなことは本番前に各パートが一緒になって確認するべきだったなと感じました。3 年生の合唱を聞いて、1、2 年生とは比べ物にならないくらい美しい合唱で衝撃を受けて、声量だけでなく、パートが調和し合うことが本当に大切なんだと改めて実感しました。来年の合唱祭では、今年の 3 年生を超えて聞く人を感動させられるような合唱にするよう、さらに本気で取り組みたいです。

3 組 山崎 葉純さん

全員で協力することが大切だと改めて感じました。なぜなら良い合唱にする上で、一人一人が頑張ることで声が大きくなるし、誰かだけに頼って、誰かだけが頑張っても、合唱として良いものにならないと分かったからです。来年は、昼休みの練習をたくさんして練習量を増やしたいと思ったし、練習の内容をもっと充実させたいと思いました。

4 組 山本 裕大さん

今年のひまわり祭「絆」を通して、曲の歌詞の内容に合わせて歌うことが大切だということを学びました。クラスの目標であった、「一体響音」（心をつにして、音を響かせる）の音を響かせることは 3 年生の方がすごくできていると感じたので、来年は、もっとはっきりと大きい声で歌って、音を響かせることをもっと意識したいです。

5 組 三輪 美月さん

目標に向けて協力することも大切だけど、それだけでなく、もっともっと素晴らしいものにするため、話し合うのも大切だと思った。クラスの目標や歌い方の変更などで意見が分かれることもあったけれど、その後みんな一丸となって努力することができたし、協力するだけでなく、意見が分かれても受け入れて取り組むということが改めて大切だと感じました。

6 組 狩野 義貴さん